



小安協ニュース

会報

No.24
2021.2

- * 年頭ご挨拶 (第三管区海上保安本部長)
- * 年頭ご挨拶 (関東小型船安全協会会長)
- * 海上安全指導員活動紹介
- * 海上安全指導員表彰者紹介
- * 令和2年海難発生状況 (速報値)
- * 新入会員紹介
- * 事務局だより



SAK 関東

■年 頭 ご 挨拶

明けましておめでとうございます。

第三管区海上保安本部長の遠山でございます。

公益社団法人関東小型船安全協会会員の皆様におかれましては、平素から茨城県、千葉県、東京都、神奈川県及び静岡県の沿岸海域における小型船舶の海難防止活動や運航マナーの向上に係る取組みにご尽力いただきしており、心から敬意を表する次第です。また、常日頃から海上保安業務に格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和3年は新型コロナ禍の中で迎えることとなりました。本年は困難を乗り越え、新たな時代の幕開けとなることを祈念いたします。

さて、本年は延期された2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会がいよいよ開催されます。

船舶交通が輻輳する東京港内臨海部をはじめ、サーフィン競技が開催される千葉県の釣ヶ崎海岸周辺海域、セーリング競技が開催される神奈川県の江の島周辺海域など、競技会場等の多くが海に面しており、猛暑が予想される中で約2ヶ月間に及び海上安全対策が求められます。

特に、江の島周辺は外洋に面した広い海域で、ヨットや水上オートバイなどのマリレジャーが盛んな地域ですので、周辺海域の小型船舶の安全確保は、関東小型船安全協会の皆様をはじめ、関係各位のご協力がなければ成しえないものと考えております。

昨年は、新型コロナ禍による不開設海水浴場において、プレジャーボートや水上オートバイが遊泳中の人々に著しく接近のうえ危険を及ぼした事案がありました。幸い、重大事故には至りませんでしたが、こうした事案は遵法精神が欠如した行為であり安全マナーの周知・啓発を継続実施することの重要性を示唆しているものと考えております。また、近年はミニボート、カヌーやSUP（スタンドアップパドルボード）などの新たなウォータースポーツアクティビティが活発化しており、これらに関係する事故が増加傾向にあります。この中には十分な安全知識を有しないまま海に出たことに起因するものが少なからず含まれている実態もあることから、海上保安庁では、これらの事故を未然に防止するため、各種ウォータースポーツアクティビティごとに関係機関や民間団体と意見交換を行い、合意・推奨された事故防止のための情報を取りまとめた「ウォーターセーフティガイド」を作成し、随時情報を更新しています。

マリレジャーにおける海難事故の未然防止のためには、正しい知識と技術の習得が必要であり、特に新たなウォータースポーツアクティビティに対する安全啓発やマナー向上には、地域事情に精通し、経験豊富な海上安全指導員をはじめとする会員の皆様がリーダーとなって指導に当たっていただくことが重要です。

第三管区海上保安本部としましても、引き続き皆様と協力し、船舶事故の減少に向けて取り組んで参りたいと考えておりますので、本年もご協力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、関東小型船安全協会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を祈念し年頭の挨拶とさせていただきます。



第三管区海上保安本部長
遠山 純 司

■ 新年ご挨拶（令和3年）

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたりまして、会員の皆様に謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス騒ぎに始まり、新型コロナウイルス対応に終わった一年で、世の中の様相が一変しました。今年もすぐには収束する見込みはなさそうですが、一日も早くこの事態が収束し、平穏な日常が戻ってくることを願わずにはられません。

コロナ禍での当協会の活動におきましては、皆様方にご不便をおかけすることも多々あるかと思いますがよろしくお願いします。

これからは、ウィズ・コロナを前提とした新しいライフスタイルへの変革が求められることとなります。こうした状況のもとでも、小型船舶の海難事故などの減少のために社会から期待されている当協会の役割を果たし、海洋レジャー活動などを行う小型船舶などが楽しく、安全・安心な活動ができるような環境づくりに寄与していくという当協会の使命は変わりません。今後も皆様とともにこの使命を果たしていきたいと思います。

さて、最近のデジタルライゼーションの進展は目を見張るものがありますが、今年は、政府方針に基づいて様々な分野でのデジタル化が推進されることとなっています。当協会といたしましても「マリンライフにおける信頼できる安全情報の提供によるセーフティネットワーク」づくりを推進していきたいと考えております。

また、7月には延期となっております東京オリンピック・パラリンピック競技大会が予定されておりますが、新型コロナウイルスの脅威を克服し、開催されんことを祈念する次第です。

昨年は、コロナ禍ではありましたが、海上安全指導員及び会員の皆様、関係機関・団体のご支援ご協力のお陰をもちまして、幾つかの事業を実施することができました。財政状況につきましても、引き続き厳しい状況ですが、皆様のご支援、ご協力を得ながら改善に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

今年も、新型コロナウイルスに屈することなく、海上保安庁をはじめ関係機関・団体のご理解、ご支援、ご協力を得て、海上安全指導員及び会員の皆様とともに小型船舶の安全・安心のために努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



関東小型船安全協会
会長 渡部典正

令和2年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



7月 下田伊豆合同パトロール



指導員の活動紹介 2

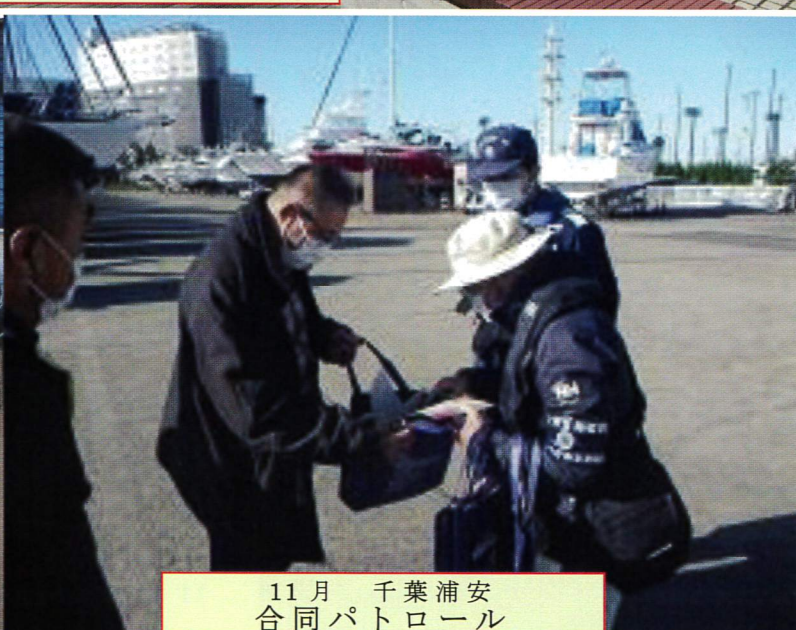
令和2年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



10月 横浜ベイサイドマリーナ
横浜ボートフェア 2020



10月 千葉外房支部
総会



11月 千葉浦安
合同パトロール

指導員の活動紹介 3

令和2年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



11月 千葉浦安マリーナ
合同パトロール



11月 千葉船橋ボートパーク
合同パトロール

指導員の活動紹介 4

令和2年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



11月 千葉船橋ボートパーク
合同パトロール



11月 千葉木更津マリーナ
合同パトロール



10月 第1回昼夜間航海実技講習



10月 第2回昼夜間航海実技講習

おめでとうございます

■ 海上安全指導員の表彰

海洋レジャー事故の未然事故防止及び健全な発展を図るために、ボランティアとして長年に亘って海上保安業務に協力し多大な貢献をされた功労者として、次の通り海上安全指導員の方々が令和2年の海の日（7月23日）に表彰されました。

◆ 国土交通大臣表彰（順不同）

松本 武雄 様（東京） 豊田 博 様（東京） 大島 博 様（千葉）
小山田 恵一 様（横浜）

◆ 海上保安庁長官表彰（順不同）

南部 裕一 様（横須賀） 山田 義夫 様（横須賀）

◆ 第三管区海上保安本部長表彰（順不同）

島森 良久 様（横須賀） 佐藤 勲 様（茨城） 小宮 江津子 様（横須賀）
伊東 堅 様（東京） 刈谷 正樹 様（東京） 芳村 愛子 様（東京）
矢作 喜三郎（役員）

◆ 海上保安部長表彰（順不同）

金子 登 様（横須賀海上保安部長） 大浦 洋人 様（横須賀海上保安部長）
新通 弘二 様（横須賀海上保安部長） 中山 大 様（清水海上保安部長）





令和3年2月2日
第三管区海上保安本部
海の安全推進室

令和2年における海難発生状況（速報値）

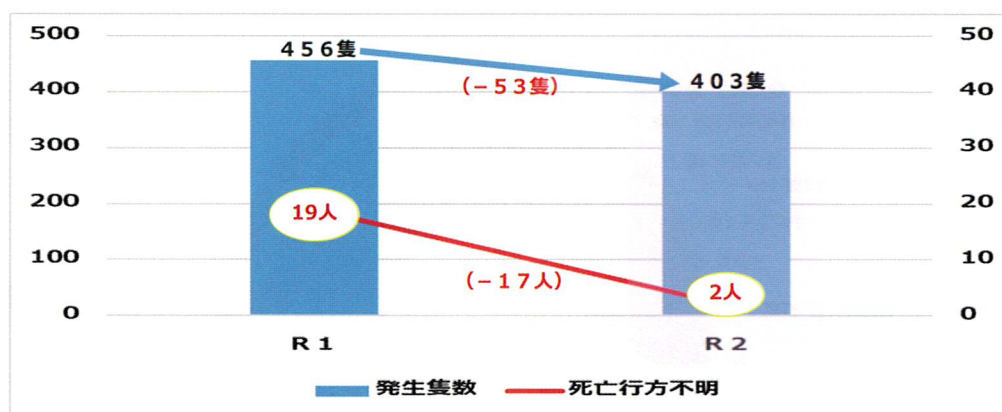
■ 船舶海難

- 発生数は403隻となり、昨年と比べ53隻減少
- 事故に伴う死者・行方不明者は2人となり、昨年と比べ17人減少
- 一方、プレジャーボートの海難発生数が横ばい

■ 人身海難

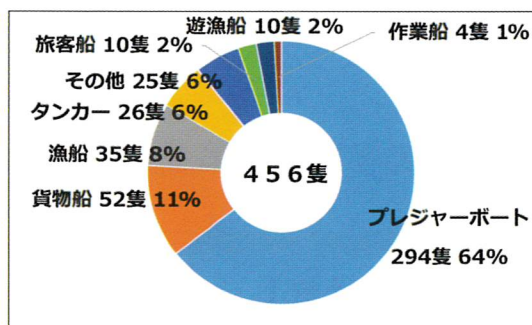
- 発生数は427人となり、昨年と比べ24人増加
- そのうち、死者・行方不明者は145人となり、昨年と比べ25人減少
- なかでも、SUP中の海難が昨年比の3倍となり激増（20人増）

船舶海難発生状況

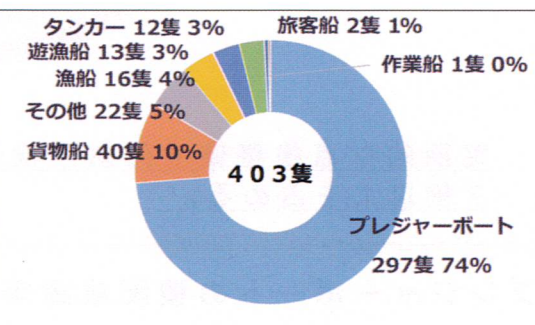


【船舶海難の発生状況_船舶用途別】

・ 令和元年



・ 令和2年

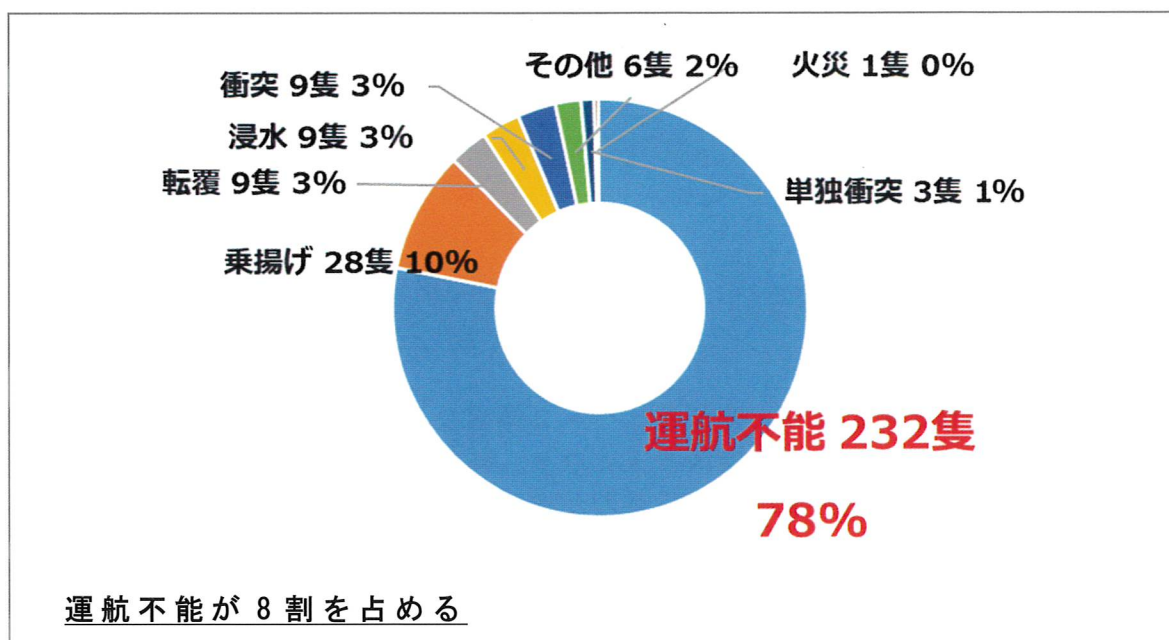


● プレジャーボートの海難が全体の7割以上を占める

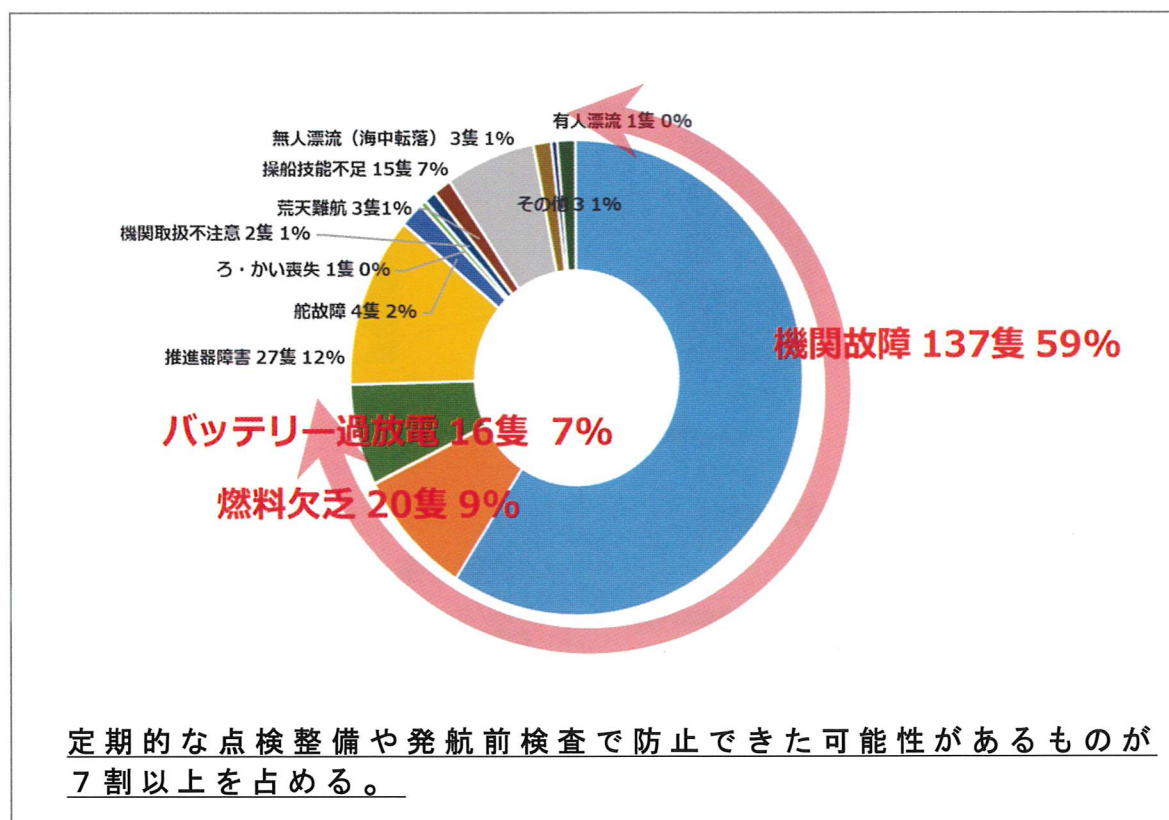
☞ 船舶海難の全体数を減少させるためには、プレジャーボートの安全対策がカギ

【令和 2 年プレジャーボートの海難の傾向】

プレジャーボートの海難 297 隻の海難種類別発生状況



プレジャーボートの航行不能海難 232 隻の詳細



【プレジャーボートの機関故障等海難の防止対策】

プレジャーボートユーザーへの重点指導項目として、

「整備事業者等による定期的な点検整備」

を追加し、新たに啓発リーフレットを作成、海難防止活動を展開。

■ **新入会員ご紹介** 令和2年6月以降次の方々が入会されましたのでご紹介いたします（敬省略）

番号	氏名	所属団体	番号	氏名	所属団体
横須賀支部			伊豆支部		
2771	郡山 英子	湘南海上安全協会	2777	添畑 薫	伊豆小型安全協会
2772	武藤 頼道	湘南海上安全協会	2778	倉田 暁宏	伊豆小型安全協会
2773	志村 直哉	湘南海上安全協会	横浜支部		
2774	沼田 共生	個人	2776	石井 晃	個人
2779	宮澤 宏	逗子サーフライフセービングク	東京支部		
2780	(有)こうゆう丸	個人	2770	(有)ワイエムケイ	真鶴ヨットオーナーズクラブ
2781	中嶋 卓哉	個人	2775	小川 正彦	個人
2782	高橋 友也	逗子サーフライフセービングク	2784	丹生谷 直樹	夢の島マリーナ
2783	秋山 勇	逗子サーフライフセービングク	千葉外房支部		
2785	石渡 潔	個人	2769	佐藤 隆志	銚子マリーナ
			個人会員：726名、団体会員：51、賛助会員：37		

令和3年1月31日現在会員数

■ **事務局だより**

1 **寄附金のお願いについて！**

今年度も当協会の目的であります航行の安全、海難の防止及び海洋レジャーの育成に関して活発に活動を実施することができました。これもひとえに皆様方、特に海上安全指導員の活動の賜物と深く感謝を申し上げます。

今後も、公益社団法人として、小型船舶安全運行に関し先頭切って社会に貢献すべく活動を展開していく必要があると思っております。

つきましては、協会の円滑な運営と小型船舶の安全確保に使用することを目的としたご寄附をお願いいたしたく、皆様方のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご賛同頂ける方は、添付の振込用紙又は下記の口座へのお振込みをよろしくお願いいたします。

ご寄附は、任意であり強制するものではありませんが、ご協力頂ける場合は、賛助会員及び団体会員は1口1万円、個人（法人）会員は1口5千円（任意の口数）でお願いいたします。

銀行名	横浜銀行関内支店	郵貯銀行
口座名	公益社団法人関東小型船安全協会	
口座番号	(普通) 1061353	(普通) 10960-03161501

2 **令和2年6月から令和3年1月末までにご寄付を頂いた方（順不同）**

A氏（横浜支部）匿名希望	80,000円	江川 澄夫（横浜支部）	5,000円
多田 光範（横浜支部）	10,000円	濱田 亮太（横浜支部）	5,000円
熊谷 儀七（横浜支部）	5,000円	松浦 源（しみず支部）	5,000円
山田 義夫（横須賀支部）	50,000円	鎌倉 正行（茨城支部）	5,000円
古橋 理（しみず支部）	5,000円	宮坂 良弥（横浜支部）	10,000円
松本 武雄（東京支部）	10,000円	松井 正昭（東京支部）	10,000円
原 光彦（横須賀支部）	10,000円	株ミナモ（東京支部）	30,000円
竹山 博（横須賀支部）	5,000円	渡部 典正（東京支部）	100,000円
高木 和宏（伊豆支部）	5,000円	黒川 暁博（横浜支部）	20,000円
田中 秀享（横須賀支部）	5,000円		
		合計	375,000円

寄付金は、小型船の海難防止及び安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展のために活用させていただきます。令和3年度も一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

■ 事務局便り

令和3年度航海実技、無線講習計画について

令和3年度「航海実技講習（夜間）（昼夜間）」、「海上特殊無線技士養成講習」を次のとおり開催する計画にしておりますので、お知らせいたします。

■ 航海実技講習日程

夜 間（東京港）

回数	講習日	日没	講習時間	講習人数
第1回	令和3年4月23日（金）	18:21	18:00～20:00	5名
第2回	令和3年5月21日（金）	18:44	18:00～20:00	5名
第3回	令和3年6月18日（金）	18:59	18:00～20:00	5名
第4回	令和3年7月9日（金）	18:59	18:00～20:00	5名

昼夜間（東京港の同じコースを航走し、昼間と夜間の見え方を比較する講習）

第1回	令和3年9月18日（土）	17:44	15:20～19:20	5名
第2回	令和3年10月2日（土）	17:24	15:10～19:10	5名
第3回	令和3年10月16日（土）	17:05	15:00～19:00	5名
第4回	令和3年10月30日（土）	16:48	14:40～18:40	5名

・講習費用 夜間：12,000円、昼夜間：20,000円

■ 第二級/第三級海上特殊無線技士養成講習日程

講習日	講習場所	資格種類
令和3年6月12（土）～13日（日）	横浜市（関東小型船安全協会）	二海特（二日間）
令和3年7月10（土）～11日（日）	横浜市（関東小型船安全協会）	二海特（二日間）
令和3年9月12日（日）	沼津市（静岡県フォークリフトセンター）	三海特
令和3年10月10日（日）	東京都（夢の島マリーナ）	三海特
令和3年11月14日（日）	東京都（夢の島マリーナ）	二海特（短縮）
令和3年12月4（土）～5日（日）	横浜市（関東小型船安全協会）	二海特（二日間）
令和4年1月8（土）～9日（日）	横浜市（関東小型船安全協会）	二海特（二日間）
令和4年2月6日（日）	横浜市（ベイサイドマリーナ）	三海特
令和4年2月27日（日）	横浜市（ベイサイドマリーナ）	二海特（短縮）
・講習費用 三海特：18,000円 二海特（短縮 三海特受有者のステップアップ）：26,000円 二海特（二日間）：34,000円		

■ 記事、写真投稿依頼

皆様の活動時における記事や写真を掲載していきたいと思っております。

皆様からの投稿をお待ちしています！



公益社団法人関東小型船安全協会

〒231-0005 横浜市中区本町4-43 A-PLACE 馬車道3階

Tel : 045-201-7754 Fax : 045-201-7758

E-mail : ksak@wind.ocn.ne.jp URL : <http://www.shoankyo.or.jp>